

2020年度（令和2年度）

東北大学大学院文学研究科博士課程

前期2年の課程 学生募集要項

（春期試験）

社会人特別選抜

2019年10月

東北大学大学院文学研究科

# 志願者の皆さんへ

## アドミッション・ポリシー

東北大学大学院文学研究科博士前期2年の課程では、人文学・社会科学諸分野の先端的研究を通じて各分野の学問的成果を継承発展させうる人材や、専門知識とグローバルな視野をたずさえて社会的諸課題の解決に貢献できる教養ある高度職業人を養成する。このため以下のような方針で入学者を選抜する。

日本学専攻においては日本の言語・思想・文化・歴史・社会に関連するテーマに対して、広域文化学専攻においては文化の基礎理論あるいはアジア・欧米地域の個別文化に対して、総合人間学専攻においては人間と社会に関する原理的かつ実証的な探究に対して、それぞれ強い関心と探究意欲を持ち、専門的教育を受けるのに必要な基礎的知識及び学力を有すると同時に、問題発見能力と論理的思考力に秀でた人を、学生として受け入れる。この方針のもと本課程の入学試験では、それまでの研究成果(論文等)を審査すると同時に、専門に関する知識と研究技能、外国語能力、研究に取り組む積極性や発信能力等を筆記試験及び面接試験によって評価する。

※ なお、本研究科で所定の科目・単位を取得すると、以下のような免許、資格が得られます。

○ 教育職員免許状

中学校教諭専修免許状(国語, 社会, 英語, 宗教)

高等学校教諭専修免許状(国語, 地理歴史, 公民, 英語, フランス語, 宗教)

○ 専門社会調査士及び社会調査士

○ 日本語教員

○ 学芸員

○ スピリチュアルケア師(審査受験資格が得られます)

## 1 募集専攻（専攻分野）及び募集人員

専攻	専攻分野	募集人員
日本学	現代日本学, 日本思想史, 日本語学, 日本語教育学, 日本文学, 日本史, 考古学, 文化財科学	各専攻分野若干名
広域文化学	文化人類学, 宗教学, 死生学・実践宗教学, インド学仏教史, 中国語学中国文学, 中国思想中国哲学, 東洋史, 英文学, 英語学, ドイツ語学ドイツ文学, フランス語学フランス文学, 西洋史	
総合人間学	哲学, 倫理学, 東洋・日本美術史, 美学・西洋美術史, 心理学, 言語学, 社会学, 行動科学, 計算人文社会学	

注1 秋期試験及び春期試験を合わせた募集人員は、一般選抜及び社会人特別選抜を含めて89名です。

注2 専攻分野の研究教育内容については、巻末の〈教員一覧及び研究テーマ〉を参照してください。

## 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、大学院入学時までに通算2年以上の社会経験(民間企業, 官公庁, 学校教員, 自営業, 家事従事, ボランティア活動等)を有する者

- (1) 大学を卒業した者及び2020年3月までに卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2020年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)
- (9) 大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者又は我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本大学院において所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

- (10) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第102条第2項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって、本大学院においてその教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- (11) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2020年3月末日までに22歳に達するもの
- (備考) 出願資格(9)のうち「大学に3年以上在学した者」に関する出願資格については、本年度は適用しません。
- \* 出願資格(6), (9), (10)又は(11)によって出願しようとする者は、事前に資格審査を行いますので、あらかじめ文学部・文学研究科教務係にお問い合わせのうえ、本研究科が指定する書類を2019年11月29日(金)までに提出してください。
- \* 外国人留学生は、事前に出願資格等を文学部・文学研究科教務係にお問い合わせください。

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

**2020年1月7日(火)から1月14日(火)まで**とします。持参又は郵送してください。

持参の場合 受付時間は土日を除き9:00~12:00及び13:30~16:00とします。

郵送の場合 封筒の表に「**文学研究科博士課程前期2年の課程(社会人特別選抜)入学願書在中**」と朱書し、必ず**書留速達郵便**にしてください。郵送で1月15日(水)以降に到着した場合には、1月11日(土)までの消印のあるものを受け付けます。

**受付場所(郵送先):**

東北大学文学部・文学研究科教務係 〒980-8576 仙台市青葉区川内27番1号

#### (2) 出願書類

入学願書等の所定様式は、文学部・文学研究科ウェブサイト(アドレスは以下のとおり)からダウンロードし、A4版用紙に片面印刷のうえご使用ください。<https://www.sal.tohoku.ac.jp/jp/admissions/grad/>  
注 他大学に在学している国費外国人留学生は、当該大学の発行する国費外国人留学生であることの証明書を提出してください。

出 願 書 類 等	摘 要
入学願書・履歴書, 写真票・受験票, 領収書・領収書(控)	所定様式(A4版用紙に片面印刷し、提出してください。)
写真2枚	3か月以内に撮影した正面上半身無帽のもの(縦4.5×横3.5cm)を入学願書等の指定の場所に貼ってください。
成績証明書	・出身大学(学部)長が作成し、厳封したもの。 ・本学部を卒業した者(2020年3月卒業見込みの者も含む)で、志望専攻分野が卒業した(する)専攻分野と同じ場合は、提出不要。
卒業証明書又は大学改革 支援・学位授与機構が発 行する学士の学位授与証 明書	・本学部を卒業した者(2020年3月卒業見込みの者も含む)は、提出不要。 ・出願資格(2)に該当し2020年3月までに学士の学位を授与される見込みの者は、短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請(予定)証明書を提出してください。

入学志願理由書	A4版用紙を使用し, 6,000字程度で次の事項について述べたもの。 (手書きも可) 1 社会活動の経験と, 研究に対する問題意識 2 現在関心を持っている事柄及び入学後の研究計画 3 課程修了後の社会活動の抱負
在職証明書	在職期間を明示した証明書を提出してください。
検定料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30,000 円(必ず郵便局で発行する郵便普通為替証書とし, <b>受取人欄は何も記入しない</b>でください。) なお, 既納の検定料は返還しません。</li> <li>・国費外国人留学生は, 納入不要。</li> <li>・本学では, 東日本大震災及び 2019 年度に発生した風水害等の災害による被災者の経済的負担を軽減し, 受験者の進学機会の確保を図るために, 2019 年度に本学が実施する入学試験において, 入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は別紙「風水害等の災害により被災した東北大学入学志願者等の 2019 年度における入学検定料の免除について」を参照してください。</li> <li>・海外在住の方は, 郵便普通為替証書に代えて, クレジット決済で検定料を納付することも可能です。事前に東北大学文学部・文学研究科教務係までご連絡ください。</li> </ul>
志願者登録シート	所定様式(A4版用紙に片面印刷し, 提出してください。)
受験票送付用封筒	市販の長形3号(23.5×12cm)に志願者の住所・氏名・郵便番号を明記のうえ, 374 円分の切手を貼ったもの。
合否通知用封筒	市販の角形2号(33.2×24cm)に志願者の住所・氏名・郵便番号を明記のうえ, 430 円分の切手を貼ったもの。
あて名シート	所定様式(A4版用紙に片面印刷し, 提出してください。)
出願書類等提出票	所定様式(A4版用紙に片面印刷し, 提出してください。)

#### 4 選抜方法等

入学者の選抜は, 提出書類及び学力試験の結果を総合して行います。

##### (1) 学力試験の日程

期 日	試 験 科 目	時 間
2020 年1月 30 日(木)	筆記試験 (専門科目及び専門語学・資料読解等)	9 : 30 ~ 11 : 30
	面接試験	13 : 00 ~

(2) 学力試験の試験科目

筆記試験及び面接試験については、すべての専攻分野について実施します。

試験の詳細については下表を参照してください。

\*印の専攻分野を受験する者は、筆記試験で選択する言語を、あらかじめ願書に明記してください。

【注意】・筆記試験での辞書の持ち込みは、認めません(ただし、以下において特別に「辞書持ち込み可」とされている場合を除く)。

・辞書持ち込み可の場合でも、電子辞書の持ち込みは認めません。

専攻	専攻分野	筆記試験		面接試験
		専門科目	専門語学, 資料読解等	
日 本 学	現代日本学	現代日本学に関する基礎知識		
	日本思想史	日本思想史に関する基礎知識	古文解釈	
	日本語学	日本語学に関する基礎知識並びに認識	古文解釈	
	日本語教育学	日本語教育学についての基礎知識及び研究法	専攻分野で使用する外国語(英語)の文献読解	
	日本文学	日本文学に関する専門的知識	古文解釈	
	日本史	日本古代史, 中世史, 近世史及び近現代史に関する基礎知識	研究対象とする時代の史料読解	
	考古学	旧石器時代から歴史時代までの各時代の考古学に関する基礎知識	英語で書かれた考古学に関する資料の読解	
	文化財科学	旧石器時代から歴史時代までの各時代の文化財に関する基礎知識	資料読解(漢文)	
広 域 文 化 学	文化人類学	文化人類学に関する基礎知識並びに認識	英語文献の読解(辞書持ち込み可)	
	宗教学	宗教学に関する基礎知識並びに認識	英語文献の読解(辞書持ち込み可)	
	死生学・実践宗教学	死生学及び宗教学に関する基礎知識並びに認識	英語文献の読解(辞書持ち込み可)	
	* インド学 仏教史	インド学, インド思想史, インド仏教史, およびサンスクリット語またはチベット語に関する基礎知識		
	中国語学 中国文学	中国学全般についての基礎的能力(漢文読解力等)と中国文学についての専門的知識	中国語の読解	
	* 中国思想 中国哲学	中国学全般についての基礎的能力(漢文読解力等)と中国哲学についての専門的知識	中国語・英語のいずれか1か国語の文献読解	
	東洋史	東洋史の基礎知識及び漢文史料の読解力	中国語文献の読解	
	英文学	英文学に関する基礎知識	英語の読解, 表現	
	英語学	英文法, 言語理論に関する基礎知識	英語の読解, 表現	
	ドイツ語学 ドイツ文学	ドイツ文学, ドイツ語学に関する基礎知識	ドイツ語の読解	
	フランス語学 フランス文学	フランス文学, フランス語学に関する基礎知識	フランス語の読解	
* 西洋史	西洋史に関する基礎知識	西洋史に関する, 英語・ドイツ語・フランス語のうち1か国語の文献読解(辞書持ち込み可)		

総合人間学	* 哲学	西洋哲学史に関する基礎知識及び哲学的思考力	英語・ドイツ語・フランス語・ギリシア語・ラテン語のうち、大学院で勉強したいテーマに関連の深い1か国語の文献読解(辞書持ち込み可)	
	* 倫理学	倫理学, 倫理思想史に関する基礎知識	英語・ドイツ語・フランス語のうち1か国語の文献読解(辞書持ち込み可)	
	東洋・日本美術史	東洋・日本美術史に関する専門的知識(西洋美術史に関する基礎知識も含む)	史料の読解(辞書持ち込み可)	
	* 美学・西洋美術史	美学・西洋美術史に関する専門的知識(東洋・日本美術史の基礎知識も含む)	英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語のうち大学院で勉強したいテーマに関連の深い1か国語の文献読解	
	心理学	心理学についての基礎知識	英語で書かれた心理学文献の読解(辞書持ち込み可)	
	言語学	言語学に関する基礎知識	英語文献の読解	
	社会学	現代社会学に関する基礎知識並びに基礎的理解	英語文献の読解	
	行動科学	行動科学, 社会学, 心理学いずれかに関する基礎知識及び思考力	英語文献の読解	
	計算人文社会学	行動科学, 社会学いずれかおよびデータ分析に関する基礎知識及び思考力	英語文献の読解	

### (3) 試験場

東北大学文学部・文学研究科 〒980-8576 仙台市青葉区川内 27 番 1 号

なお、試験場の詳細は試験当日配付する試験案内を参照してください。

## 5 合格者の発表

2020年2月14日(金)午前9時(予定)に文学部・文学研究科ウェブサイト(アドレスは以下のとおり)に合格者の受験番号を掲載するとともに、本人あてに「通知書」を送付します。

(<https://www.sal.tohoku.ac.jp/>)

入学試験結果については、後日、郵便にて送付される「通知書」で必ず確認を行ってください。

電話等による入学試験結果の問い合わせには応じられません。

## 6 入学時期

入学の期日は、2020年4月1日付けとします。

## 7 入学手続

### (1) 手続期間, 書類等

入学手続に関する書類等は、2020年3月上旬に送付します。

(入学手続期間は、2020年3月9日(月)から3月10日(火)までの予定)

### (2) 入学料及び授業料

① 入学料 282,000 円(予定額)

② 授業料 前期分 267,900 円(年額 535,800 円) (予定額)

注1 上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用となります。

注2 入学料及び授業料の免除、徴収猶予に関しては、合格発表後に送付する入学手続に関する書類で通知します。

## 8 大学院設置基準第14条による特例の適用

有職者で、大学院設置基準第14条による特例(有職者の所属先における勤務条件、通学に要する時間等を考慮し、授業時間は、通常の授業時間帯及び通常の時間帯以外の特定の時間又は時期に設ける)による教育の実施を希望する者は、合格発表後、速やかに指導教員(予定)から今後の研究・学習計画等について指導を受けてください。

## 9 長期履修学生制度の適用

本研究科では、職業を有している等の事情(注1)によって、標準修業年限である2年を越えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了(注2)することを願い出た者については、審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といいます。

この制度に関する照会は随時受け付けますが、適用申請方法等については、合格発表後に送付する入学手続に関する書類をご覧ください。

注1 該当者は①企業等の常勤の職員及び自ら事業を行っている者、②出産、育児、介護等を行う必要のある者、③その他、本研究科が適当と認める者です。

注2 在学年限は4年を超えることができません。ただし、許可された在学年限の短縮を願い出ることができます。なお、長期履修学生のためのカリキュラムは、原則として特別に用意することはしません。

## 10 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っていますので、該当者は、次の事項を記載した申出書(様式任意)を文学部・文学研究科教務係まで提出してください。

なお、申出書の提出を理由として、合否判定の際に不利に扱われることはありません。

(1) 相談の期限：原則として2019年12月13日(金)まで

(2) 申出書に記載する内容

- ① 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- ② 出身大学等名
- ③ 受験上の配慮を希望する事項
- ④ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑤ これまで認められたことのある配慮の内容
- ⑥ 日常生活の状況
- ⑦ その他参考となる資料(現に治療中の方は、医師の診断書を添付してください。)



## 11 注意事項

- (1) 提出された出願書類は、返還できません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、受け付けません。
- (3) 受付後の出願取下げ及び出願書類の記載内容の変更はできません。
- (4) 提出された出願書類に記載された個人情報については、次のとおり取り扱います。
  - ・本研究科が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
  - ・入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、追跡調査、入学後の学生支援関係(奨学金、授業料免除及び健康管理等)及び修学指導等の教育目的並びに授業料徴収等の関係に利用します。
  - ・出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。
- (5) 募集に関する照会先は次のとおりです。

東北大学文学部・文学研究科教務係 〒980-8576 仙台市青葉区川内 27 番 1 号  
Tel: 022-795-6004 / 6005 Mail: [art-kyom@grp.tohoku.ac.jp](mailto:art-kyom@grp.tohoku.ac.jp)
- (6) 試験当日に、学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻しん等)にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験を認めません。ただし、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は、この限りでありません。なお、本学では上記理由による追試験は行いません。

## 12 入学試験の成績開示について

成績開示は、不合格になった者に対してのみ行います。

成績開示を希望する方は、2020年2月14日(金)から2月21日(金)までに東北大学文学部・文学研究科教務係に問い合わせてください。(土日を除きます。)

### 大学院入学試験過去問題について

大学院入学試験の過去問題は、下記のもの(過去3年分)について随時(ただし、業務上支障のある場合を除く。)窓口及びウェブサイトにて閲覧することができます。窓口にて閲覧を希望する場合は、学生証、運転免許証等の身分を証明できるものを持参の上、教務係窓口で申し出てください。ウェブサイトにて閲覧を希望される場合には、以下のアドレスよりご覧いただけます。

<https://www.sai.tohoku.ac.jp/jp/admissions/grad/>

※ 郵送のご希望にはお応えできません。ご了承ください。

閲覧できる問題

- ・前期2年の課程(社会人特別選抜)：専門科目、専門語学、資料読解等

## 風水害等の災害により被災した東北大学入学志願者等の 2019年度における入学検定料の免除について

東北大学では、2019年度に発生した風水害等の災害（東日本大震災含む）による被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、2019年度に実施する学部及び大学院入試等において、次のとおり入学検定料免除の特別措置を講じます。

### 【免除対象】

1. 2019年度に発生した風水害等の災害
2. 東日本大震災  
※2018年度（平成30年度）に免除対象としておりました「平成28年熊本地震」，「平成30年7月豪雨」及び「平成30年北海道胆振東部地震」は対象外といたします。

### 1. 免除対象となる入学試験等

2019年度に出願する本学の学部又は大学院の研究科の入学試験（編入学，転入学，再入学含む）

### 2. 対象者

免除対象となる入学試験の志願者で，風水害等の災害により被災し，次のいずれかに該当する方

- (1) 本人または学資負担者が，災害救助法適用地域において被災し，家屋等の全壊，大規模半壊，半壊，流失のり災証明が得られる方（一部損壊は該当しません。）
- (2) 学資負担者が災害により死亡または行方不明の方
- (3) 本人または学資負担者の居住地が福島第一原発事故による避難区域に指定された方（避難区域対象：警戒区域，計画的避難区域，緊急時避難準備区域）

### 3. 申請の方法

上記に該当する方は，所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお，この申請を行う場合は，出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

申請に当たり問い合わせる場合は，下記問い合わせ先に電話連絡してください。

### 4. 申請書類

- (1) 「入学検定料免除申請書」（本学ウェブサイトからダウンロード）
- (2) 「り災証明書等（写し可）」（上記2の（1）に該当する方）
- (3) 「死亡を証明する書類（写し可）」（上記2の（2）に該当する方）
- (4) 「被災証明書（写し可）」（上記2の（3）に該当する方）

### 5. 許可または不許可の通知について

- (1) 許可者には，受験票の送付をもって，許可の通知に代えることとします。
- (2) 不許可者には，別途連絡しますので，直ちに入学検定料を指定の方法で払い込んでください。納入等が確認された後，受験票を送付します。

### 入学検定料の免除に関する問合せ先

・文学研究科（795-6004/6005）

大学使用欄	
受験記号番号	

## 入学検定料免除申請書

年 月 日

東北大学総長 殿

入学時期 \_\_\_\_\_ 年 月 入学

選抜の種類 \_\_\_\_\_

志願研究科専攻名

\_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_ 専攻

志願者氏名 \_\_\_\_\_ ㊦

住所 〒 \_\_\_\_\_

連絡先 TEL \_\_\_\_\_

入学後の学資負担者氏名 \_\_\_\_\_ ㊦

住所 〒 \_\_\_\_\_ (続柄 \_\_\_\_\_)

連絡先 TEL \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日に発生した\_\_\_\_\_において、下記のとおり被災しましたので、り災証明書等を添付のうえ、入学検定料の免除を申請します。

### 記

被災状況 (該当箇所にチェックしてください。)

- 全壊       大規模半壊       半壊       流失  
 学資負担者死亡または行方不明  
 福島第一原発事故による避難区域 (警戒区域・計画的避難区域・緊急時避難準備区域)

\*り災証明書の申請者氏名が学資負担者以外の場合は、志願者との関係を下記に記入してください。

り災証明書の申請者氏名： \_\_\_\_\_ (続柄) \_\_\_\_\_

## 各研究室への事前の問い合わせについて

各研究室では、志願者の事前の問い合わせを受け付けます。各研究室のウェブサイトは以下のとおりです。

### 〔日本学専攻〕

現代日本学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/shisoshi/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/shisoshi/index.html</a>
日本思想史	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/shisoshi/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/shisoshi/index.html</a>
日本語学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/kokugogaku/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/kokugogaku/index.html</a>
日本語教育学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/nik/">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/nik/</a>
日本文学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/kokubungaku/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/kokubungaku/index.html</a>
日本史	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/nihonshi/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/nihonshi/index.html</a>
考古学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/archa/home.htm">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/archa/home.htm</a>
文化財科学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/archa/bunkazai.htm">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/archa/bunkazai.htm</a>

### 〔広域文化学専攻〕

文化人類学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/anthropology/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/anthropology/index.html</a>
宗教学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/religion/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/religion/index.html</a>
死生学・実践宗教学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/shiseigaku/">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/shiseigaku/</a>
インド学仏教史	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/indology/">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/indology/</a>
中国語学中国文学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/zhongwen/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/zhongwen/index.html</a>
中国思想中国哲学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/chph/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/chph/index.html</a>
東洋史	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/toyoshi/">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/toyoshi/</a>
英文学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/englit/">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/englit/</a>
英語学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/eng/index.htm">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/eng/index.htm</a>
ドイツ語学ドイツ文学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/de/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/de/index.html</a>
フランス語学フランス文学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/French/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/French/index.html</a>
西洋史	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/europe/">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/europe/</a>

### 〔総合人間学専攻〕

哲学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/philosophy/index-j.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/philosophy/index-j.html</a>
倫理学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/philosophy/index-j.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/philosophy/index-j.html</a>
東洋・日本美術史	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/art/">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/art/</a>
美学・西洋美術史	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/estetica/">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/estetica/</a>
心理学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/psychology/index-j.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/psychology/index-j.html</a>
言語学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/ling/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/ling/index.html</a>
社会学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/soc/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/soc/index.html</a>
行動科学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/behavsci/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/behavsci/index.html</a>
計算人文社会学	<a href="http://www2.sal.tohoku.ac.jp/behavsci/index.html">http://www2.sal.tohoku.ac.jp/behavsci/index.html</a>

〈教員一覧及び研究テーマ〉

専攻	専攻分野	職名氏名	現在の研究テーマ
日 本 学	現代日本学	教 授 高橋 章則	文芸社会史。日本近世思想史。文化交流史。
		准教授 田中 重人	家族社会学。社会調査法。ジェンダーとライフコースの計量的研究。
		准教授 クレイグ クリストファー	日本近代史。宮城県史。農業・農村史。
	日本思想史	教 授 片岡 龍	近世儒学思想。朝鮮儒学と日本。東アジアの実学。
		准教授 引野 亨輔	日本近世仏教文化史。寺院蔵書からみる書物知の歴史の変遷研究。
	日本語学	教 授 齋藤 倫明	現代語の語彙論。
		教 授 小林 隆	日本語方言学。文献・方言総合的方法による日本語史。
		教 授 大木 一夫	日本語史。日本語文法史。日本語文法論。
	日本語教育学	准教授 甲田 直美	現代語の文法論。特に談話・テキスト論。
		教 授 小河原 義朗	日本語教育方法論、音声言語コミュニケーション、言語習得、教師教育。
	日本文学	准教授 島崎 薫	日本語教育学、留学生教育、学習環境デザイン、多文化教育。
		教 授 佐倉 由泰	軍記文学。和化漢文表現史。中世文学。
		教 授 横溝 博	平安文学。物語と日記。古注釈の展開。
	日本史	准教授 仁平 政人	近現代文学。比較文学。モダニズム文学の研究。
		教 授 柳原 敏昭	日本中世史。国家周縁部の比較研究。史学史。
		教 授 安達 宏昭	日本近現代史。日本・アジア関係史。昭和政治経済史。
		教 授 堀 裕	日本古代史。国家・天皇・宗教の研究。
		准教授 籠橋 俊光	日本近世史。藩領における地域社会史研究。
	考古学	教 授 阿子島 香	比較文化的な先史考古学。
		准教授 鹿又 喜隆	日本考古学。
(併)教授 藤澤 敦		日本考古学。	
文化財科学 (連携分野)	客員教授 高橋 栄一	多賀城跡の研究。	
	客員教授 須賀 正美	宮城県の文化財。	
	客員准教授 白崎 恵介	多賀城跡の研究。	
広 域 文 化 学	文化人類学	教 授 沼崎 一郎	東アジアの経済と社会（台湾・香港を中心として）。現代世界の文化と人権（日本を中心として）。公共人類学（異文化共生）、災害人類学、ジェンダー（主に男性性）、初期アメリカ人類学学説史。
		准教授 川口 幸大	中国を中心とした東アジアの家族・親族・社会組織と祭祀・儀礼。中国および日本の食文化。
	宗教学	教 授 木村 敏明	宗教人類学。災害と宗教。民間信仰（年中行事・人生儀礼・祭礼）の変化。インドネシア研究。
		准教授 山田 仁史	宗教民族学。神話学。台湾を中心としたオーストロネシア研究。
		准教授 谷山 洋三	臨床死生学（スピリチュアルケア、宗教的ケア、グリーフケア）、仏教福祉学。
	死生学・実践宗教学	教 授 高橋 原	宗教心理学、日本宗教学史、近代日本の知識人宗教。
		教 授 桜井 宗信	インド・チベット密教の儀礼と思想。インド・チベット仏教流伝史。
	インド学仏教史	准教授 西村 直子	インド学。ヴェーダの文献、言語、祭式。仏教へと至る思想、社会、生活の変化。
		教 授 土屋 育子	中国文学。小説・戯曲研究。元明清文学研究。
	中国語学中国文学	准教授 矢田 尚子	中国古典文学。先秦兩漢文学研究。唐代女性服飾研究。
		教 授 三浦 秀一	中国近世思想。朱子学と陽明学。明代の老荘思想と出版。科挙。
	中国思想中国哲学	准教授 齋藤 智寛	中国中世の思想と宗教。禅思想史。唐代知識人の精神生活。
		教 授 川合 安	中国魏晉南北朝、隋唐史。
	東洋史	准教授 大野 晃嗣	明清官僚制度史。
教 授 大河内 昌		イギリス18世紀思想史。イギリス・ロマン主義文学。	

	英語学	准教授 大貫 隆史	20世紀イギリス文化・文学。演劇理論。
	ドイツ語学ドイツ文学	准教授 ティンク ジェイムズ 教授 金子 義明	初期近代イギリス文学。批評理論。 言語理論。英語統語論と意味論のインターフェイス。
		教授 島 越郎	生成文法理論に基づく英語分析。
	フランス語学フランス文学	教授 森本 浩一	ドイツ文学。文学の理論。物語論。言語哲学。
		教授 嶋崎 啓	ドイツ語学。ドイツ語史。対照言語学。中世ドイツ文学。
		教授 ナロック ハイコ	言語学。言語変化。言語類型論。
		教授 阿部 宏	フランス語学。仏英日対照言語学。ソシユール文献学。認知意味論。言語学史。記号学。
		教授 今井 勉	フランス文学。ヴァレリー研究。フランス象徴詩。生成論。クレオール文化論。
	西洋史	准教授 黒岩 卓	中世・ルネサンス文学・文献学・演劇。フランス語史。
		准教授 メヴェル ヤン	ベケット。デュラス。小説。演劇。詩学。思想史。芸術史。精神分析。フランス文学における日本の表象。
		教授 有光 秀行	西洋中世史（ブリテン諸島を中心に）。
		准教授 浅岡 善治	西洋近現代史（ロシア革命史）。
		(併)教授 寺山 恭輔	ロシア・ソ連史。
総合人間学	哲学	教授 直江 清隆	近現代哲学。科学技術倫理学。
		准教授 荻原 理	古代哲学。現代分析倫理学。
		准教授 原 塑	現代英米哲学・科学哲学・倫理学（特に神経科学）。
		准教授 城戸 淳	近代哲学、カントを中心とするドイツ哲学。
	倫理学	教授 戸島 貴代志	現代ドイツ・フランスの哲学・倫理学。生の哲学。実存哲学。
		准教授 村山 達也	近現代フランス哲学・倫理学。
	東洋・日本美術史	教授 長岡 龍作	中国・日本仏教彫刻史。
		准教授 杉本 欣久	日本近世絵画史。
	美学・西洋美術史	教授 尾崎 彰宏	ルネサンス以降の西洋美術。美術理論。
		准教授 フォンガロ エンリコ	日本哲学を中心としたインターカルチャー的美学・哲学・美術理論。
	心理学	教授 阿部 恒之	生理心理学（ストレス）。感情心理学（化粧・災害）。知覚心理学（顔・香り）。
		教授 坂井 信之	応用心理学。食行動学（健康・学習・共食）。認知神経科学（味覚・嗅覚・おいしさ・心地よさ）。
		准教授 辻本 昌弘	社会心理学。地域社会の協力行動。移民の社会と文化。生活史。
		准教授 荒井 崇史	社会心理学。犯罪心理学。犯罪不安。犯罪情報の発信と犯罪予防。攻撃性と暴力。
	言語学	教授 後藤 斉	ロマンス語学。言語情報学。コーパス言語学。
		教授 小泉 政利	理論言語学。言語認知脳科学。
		准教授 木山 幸子	実験語用論。神経言語学。
	社会学	教授 長谷川 公一	社会変動学および社会紛争論。環境社会学。市民社会論。公共社会学。
		教授 永井 彰	現代社会学理論（ハーバーマスを中心として）。農村地域社会の変動過程。地域福祉の社会学。
		教授 小松 丈晃	社会システム論。災害リスクの理論的研究。地域社会学。
	准教授 田代 志門	医療社会学。生命科学・医学研究の倫理的・法的・社会的問題。現代人の死生観。	
行動科学	教授 佐藤 嘉倫	社会変動論。信頼の研究。社会階層論。ゲーム理論の応用。	
	教授 木村 邦博	階層意識の計量分析。社会的意思決定の数理分析。社会調査法。	
	教授 浜田 宏	数理社会学。不平等と相対的剥奪の研究。ベイズモデリング。	
	准教授 永吉 希久子	社会意識研究。多文化状況での社会統合に関する計量研究。	
計算人文社会学	准教授 瀧川 裕貴	計算社会科学。大規模テキスト分析。社会関係資本論。世論動学。	
実践宗教学寄附講座	顧問 鈴木 岩弓	宗教民俗学。死生学。民間信仰の形成過程。現代日本の祖先祭祀。	
	准教授 大村 哲夫	宗教心理学、臨床死生学、災害人文学、グアテマラの宗教と文化、臨床宗教師の養成。	

# 東北大学大学院文学研究科施設配置図

地下鉄東西線

